

## 平成 28 年度仙台市障害者等保健福祉基礎調査

### ヒアリング調査概要

#### 1 調査の目的

次期「仙台市障害者保健福祉計画」及び第 5 期「仙台市障害福祉計画」の策定にあたり、障害当事者や、障害当事者関係団体、障害福祉サービス事業所等への聴き取りを通じて、障害者や障害福祉サービス事業所が置かれている現況を把握し課題を抽出することで、計画策定の基礎資料とする。なお、本調査は、現行計画のモニタリングを兼ねるものとする。

#### 2 調査方法

仙台市内に在住する障害当事者、障害当事者関係団体等へ聴き取りを実施する。同時に複数の調査対象者に対して聴き取りを実施する合同ヒアリングを基本とし、委員 2 名、調査対象者 2～4 名、事務局（障害企画課または障害者支援課職員）2 名程度を 1 単位として、1.5～2 時間程度のヒアリングを実施する。

#### 3 実施期間（予定）

平成 28 年 12 月～平成 29 年 1 月

#### 4 場所

仙台市役所（一部訪問ヒアリングも検討）

#### 5 対象者

身体・知的・精神・難病等の各種団体や、障害者施策推進協議会委員より対象者（当事者及び事業所等）を推薦していただき、会長及び副会長と相談の上、選定する。また、近年の法改正の影響を調べるために特定分野の団体や施設も対象とする。

## 6 想定される主な推薦依頼団体

調査対象	主な推薦依頼団体
身体障害者	社会福祉法人仙台市障害者福祉協会 等
知的障害者	仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 等
精神障害者	仙台市精神保健福祉団体連絡協議会 等
発達障害者	仙台市発達相談支援センター 等
難病	NPO 法人宮城県患者・家族団体連絡協議会 等
障害児	仙台市発達相談支援センター 等
スポーツ・文化	仙台市障害者スポーツ協会 等
障害福祉サービス事業所	施設入所支援・日中活動支援事業所 等
地域	仙台市社会福祉協議会 等

## 7 聴き取り内容

アンケート調査の質問項目をより掘り下げて調査するために、障害当事者に対しては以下の項目を共通の質問内容とするが、調査対象者に応じて質問項目を柔軟に変更する。

分野	主な質問
住まいと暮らし	地域での生活状況、日常生活において困っていること
社会参加	日中活動の場、介助者の状況、外出に際して必要なこと
就労	就労の状況、就労において困っていること・必要な配慮
保健・福祉・医療	利用している障害福祉サービス、相談支援の利用状況
権利擁護	差別に対する経験や感じていること
その他（災害対応等）	東日本大震災時の状況、災害時に困ったこと